地域の皆様へ

【健康まちづくり活性化に向けたアンケート調査】 ご協力のお願い

日頃より、市政に対しまして多大なるご理解・ご協力を賜っておりますことに 心より御礼申し上げます。

さて、熊本市では全ての市民の皆さまが生涯を通して住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちをつくることを目指し、平成24年度から自治会などのコミュニティと一体となって「校区単位の健康まちづくり事業」の推進に取り組んでいるところです。

このたび、この健康まちづくり事業の成果の検証と今後の一層の活性化に向けて、令和元年より研究の覚書を締結している、東邦大学医学部衛生学教室(東京都) と共同でアンケート調査を実施することといたしました。

この調査票は、校区で健康まちづくりを担う、または健康まちづくりに関連する地域の団体で活動されている皆さまにお送りしています。調査結果は校区ごとの特性がわかるように集計し、また参考になる取組みを整理するなど、今後の活動にお役立ていただける形にまとめてお返ししますので、皆さまのご意見をぜひお聞かせください。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます(**詳細は裏面の「調査の概要」をご覧ください**)。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、11 月 30 日(火)までにポストにご投函ください。





熊本市健康づくり推進課 東邦大学医学部衛生学教室

本調査にあたっての情報の取り扱い等

- ●本調査は無記名です。個人が特定されることはございません。
- ●本調査への参加は、ご本人の意思によってのみ決定されます。参加しないことで不利益を被ることはありません。調査票の提出をもって調査への参加といたします。
- ●本調査票は地域の各団体の方々に配布しております。同じ内容の調査票を受け取られた場合は、いずれか1つの調査票のみにお答えください。 複数の調査票にお答えいただく必要はございません。

本調査に関するお問い合わせ先

熊本市健康づくり推進課 096-361-2145 [平日 8:30-17:15] 東邦大学医学部衛生学教室 03-3762-4151 (内線 2405) [平日 9:00-17:00]

調査の概要

目的

本調査は、**健康まちづくりを通して、市民の皆さまがより元気で健やかな 日々が過ごせることを目的として**、熊本市と東邦大学医学部衛生学教室が 共同で実施するものです。得られた結果は、市の健康まちづくり事業や保健 事業をはじめとした、今後の健康づくりおよび地域づくりに役立てます。

回答期間

ご記入いただきました調査票は、同封しました返信用封筒に入れて、 11月30日(火)までにポストにご投函ください。

本調査は、校区で健康まちづくりを担う、または健康まちづくりに関連する地域 の団体で活動されている皆さまを対象としております。質問項目は、皆さまの 日頃の活動、および校区の健康まちづくりについての認識やご意見に関する ものです。具体的な対象者は以下の通りです。

対象者

- 校区自治協議会(会長)
- 校区社会福祉協議会(役員)
- 民生委員・児童委員(全員)
- スポーツ協会(役員)
- スポーツ推進委員協議会(役員)
- 8020推進員(全員)

- ■健康まちづくり委員会(会長)
- 町内自治会(会長)
- 小学校 P T A (会長)
- 青少年健全育成協議会(全員)
- 食生活改善推進員(全員)
- ■介護予防サポーター(全員)

データ の管理 本調査で得られたデータは、調査を担当する東邦大学衛生学教室の調査チームによって統計的に解析されます。その際、東邦大学の研究者が個人情報の特定や復元をすることは一切できません。また、データは東邦大学衛生学教室内で厳重に管理いたします。

調査結果 の公表 調査の成果は熊本市の健康まちづくりに役立てられます。**調査結果は校区ごとの特性がわかるように集計し、今後の活動にお役立ていただける形にまとめてお返しします**。さらに、学術集会や学術誌で公表される予定です。その際、ご協力いただいた個人が特定されることや、地域の不利益となる形で校区名が公表されることは一切ありません。

倫理的 配慮 本調査は無記名です。また回答時間は<u>約 15 分</u>です。本調査への参加は、 ご本人の意思によってのみ決定されます。参加しないことで不利益を被る ことはありません。調査票の提出をもって本調査への参加といたします。 ※本調査は日本学術振興会科研費により実施します。

また東邦大学医学部倫理審査委員会の承認済みです(承認番号 A21007_A19051)。

【研究担当およびデータ管理責任者】 東邦大学医学部衛生学教室 今村晴彦(03-3762-4151 内線 2405)